

2021年度 はき国家試験(人体の構成/胚葉)

回数	問題 番号	問題文	選択枝1	選択枝2	選択枝3	選択枝4	答
1	15	内胚葉から分化するのはどれか。	表皮	骨格筋	小腸上皮	骨組織	
2	15	中胚葉から分化する細胞はどれか。	神経細胞	肺胞上皮細胞	赤血球	視細胞	
3	15	骨格筋細胞の形成の特徴について誤っている記述はどれか。	長さは数cmに達する。	紡錘形を呈する。	横紋構造を有する。	多数の核を有する。	
4	15	人の染色体について正しい記述はどれか。	常染色体の数は46個である	性染色体の数は2個である	精子は4個の染色体を持つ	精子はX染色体を2個持つ	
8	15	細胞について誤っている組合せはどれか。	核——ミトコンドリア	細胞質——細胞小器官	卵子——X染色体	生殖細胞——減数分裂	
9	27	外胚葉由来の上皮組織を有するのはどれか。	網膜	胸膜	気管	卵管	
11	15	外胚葉から分化するのはどれか。	神経組織	筋組織	上皮組織	結合組織	
11	16	有糸分裂で各一の染色体から分かれた2個の娘染色体が両極に移動	前期	中期	後期	終期	
11	33	毛細血管が分布しないのはどれか。	表皮	真皮	皮下組織	筋膜	
12	32	皮膚について誤っている記述はどれか。	メルケル細胞は表皮の中にある。	メラノサイトは表皮基底層にある。	立毛筋は副交感神経の支配を受ける。	爪母基は表皮の一部である。	
13	15	最も伸縮性の高い上皮はどれか。	単層扁平上皮	重層扁平上皮	単層円柱上皮	移行上皮	
15	30	皮膚の各部分について誤っている記述はどれか。	表皮は結合組織に富む	真皮は膠原線維に富む	皮下組織は脂肪組織に富む	毛は角質に富む	
16	15	発生学的に正しい組合せはどれか。	真皮——外胚葉	網膜——外胚葉	涙腺——内胚葉	肝細胞——中胚葉	
16	16	細胞の有糸分裂において、染色体が赤道面に配列するのはいつか。	前期	中期	後期	終期	
17	15	内胚葉から分化するのはどれか。	小腸上皮	赤血球	表皮	平滑筋	
18	15	結合組織の細胞について正しい記述はどれか。	形質細胞はTリンパ球から分化した細胞である。	大食細胞の細胞質には大量のリソソームが含まれる。	脂肪細胞の細胞質はコレステロールで占められる。	肥満細胞の細胞質は大量の中性脂肪で占められる。	
19	15	体表構造について中胚葉に由来するのはどれか。	表皮	真皮	毛	爪	
21	30	皮膚について正しい記述はどれか。	立毛筋は交感神経が支配する。	ルフィニ小体は痛覚に関与する。	メラノサイトは角質層に存在する。	アポクリン汗腺は全身の皮膚に分布する	
22	16	発生について正しいのはどれか。	受精は子宮内で起こる。	着床は胚盤胞の段階で起こる。	受精後4週目以降を胎児と呼ぶ。	胎児の臍動脈と母胎の子宮動脈はつながっている。	
26	16	人体の発生について正しいのはどれか。	受精は子宮内で起こる。	透明帯は受精直後に消失する。	羊膜は胚盤の外胚葉と連続する。	母体と胎児の血液は胎盤で混ざり合う。	
27	16	血液中の白血球で最も数が多いのはどれか。	好中球	好酸球	リンパ球	単球	
27	26	皮膚について正しいのはどれか。	表皮は多列円柱上皮でできている。	真皮は中胚葉に由来する。	毛幹は皮膚内部に埋まっている。	エクリン腺は足底にない。	
28	16	発生について正しいのはどれか。	精子と卵子は腔内で受精する。	着床は桑実胚の段階で起こる。	真皮は中胚葉から分化する。	胎盤では母体と胎児の血液が混ざり合う。	

2021年度 はき国家試験(神経/中枢神経系)

回数	問題番号	問題文	選択枝1	選択枝2	選択枝3	選択枝4	答
1	31	誤っている組合せはどれか。	錐体路——内包	嗅球——大脳辺縁系	脊髓視床路——後索核	視索——外側膝状体	
2	27	大脳について正しい記述はどれか。	嗅球は大脳辺縁系の一部をなす。	尾状核は知覚核の一つである。	視床は白質である。	中心溝は頭頂葉と後頭葉とを分ける。	
3	28	脳室系について誤っている記述はどれか。	側脳室は大脳半球の深部にある。	脈絡叢は脳脊髄液を分泌する。	第3脳室はクモ膜下腔と交通する。	脳脊髄液はクモ膜顆粒から吸収される。	
4	29	脳室系に含まれないのはどれか。	中心管	室間孔	中脳水道	クモ膜下腔	
5	29	室間孔はどこにあるか。	側脳室と第3脳室との間	第3脳室と中脳水道との間	中脳水道と第4脳室との間	第3脳室と第4脳室との間	
7	29	左右の大脳半球を結ぶ線維はどれか。	投射線維	弓状線維	交連線維	連合線維	
8	28	脳の部位と神経核との組合せで正しいのはどれか。	大脳半球——黒質	間脳——赤核	中脳——扁桃核	小脳——歯状核	
8	29	脳室系について正しい記述はどれか。	側脳室は視床の間にある。	第3脳室は中脳にある。	脳脊髄液は脈絡叢で産生される。	脳室は硬膜下腔に通じる。	
9	17	大脳内にみられないのはどれか。	連合線維	交連線維	投射線維	節後線維	
9	19	中脳にみられるのはどれか。	視床	被蓋	脳弓	脳梁	
9	20	脳について誤っている記述はどれか。	大脳は2つの半球に分かれる。	間脳には視床下部がある。	脳室は脊髓中心管とつながる。	小脳は脳幹に属する。	
10	30	脳幹に属さないのはどれか。	中脳	小脳	橋	延髄	
11	29	交連線維はどれか。	大脳脚	脳梁	視放線	内包	
11	31	中脳から出ている脳神経はどれか。	動眼神経	顔面神経	内耳神経	三叉神経	
12	29	脳室系について誤っている記述はどれか。	室間孔は第3脳室と第4脳室との間にある。	側脳室は大脳半球内にある。	第3脳室は間脳の中にある。	第4脳室はクモ膜下腔に通じている。	
14	28	錐体路を構成しないのはどれか。	中心前回	内包	大脳脚	脊髄後索	
14	30	胸髄で交感神経節前ニューロンの細胞体が存在する部位はどれか。	前角	側角	後角	白質	
16	27	神経と神経節との組合せで誤っているのはどれか。	上顎神経——翼口蓋神経節	動眼神経——毛様体神経節	顔面神経——膝神経節	内耳神経——耳神経節	
16	29	橋に存在する核はどれか。	動眼神経核	滑車神経核	外転神経核	舌下神経核	
17	29	ヒトの脳で最も表面積が大きいのはどれか。	側頭葉	前頭葉	頭頂葉	後頭葉	
18	25	中枢神経系について正しい記述はどれか。	神経線維の集まっているところを白質とい	神経膠細胞の数は神経細胞とほぼ等し	星状膠細胞は血球に由来する。	シュワン細胞が髄鞘形成にあたる。	
18	26	小脳について正しい記述はどれか。	小脳は間脳の背面にある。	小脳皮質は白質である。	小脳核は髄質にある。	下小脳脚は中脳と連絡する。	
19	26	中枢神経の部位と機能との組合せで正しいのはどれか。	視床——内分泌機能の調節	中脳——体温調節の中核	小脳——平衡機能の調節	延髄——情動行動の中核	
20	28	脳幹について正しい記述はどれか。	橋は脳幹に含まれる。	オリブ核は錐体路に関与する。	延髄には四丘体がある。	中脳には孤束核がある。	
21	27	小脳にみられるのはどれか。	オリブ	黒質	赤核	歯状核	
21	29	側頭葉にみられるのはどれか。	運動野	視覚野	体性感覚野	聴覚野	
22	26	内包が通るのはどれか。	尾状核とレンズ核の間	淡蒼球と被蓋の間	被蓋と前障の間	前障と島の間	
23	24	硬膜について正しいのはどれか。	硬膜は2葉からなる。	小脳鎌は大脳と小脳の境となる。	硬膜静脈洞は硬膜の内側に形成される。	硬膜外腔は脳脊髄液により満たされる。	
24	26	錐体路が通過するのはどれか。	脳梁	内包	橋被蓋	後索	
26	23	脳室について正しいのはどれか。	室間孔は左右の側脳室をつなぐ。	第3脳室は左右の間脳の間に	中脳水道には脈絡叢がある。	第4脳室は硬膜下腔に開口する。	
28	24	成人の脊髓円錐の高さはどれか。	第11胸椎	第2腰椎	第4腰椎	仙骨	
29	22	脳の部位と存在するものとの組合せで正しいのはどれか。	①大脳頭頂葉——運動野	②間脳——被蓋	③中脳——内側膝状体	④小脳——虫部	

2021年度 はき国家試験(神経/概論)

		問題文	選択枝1	選択枝2	選択枝3	選択枝4	答
1	30	誤っているのはどれか。	末梢有髄神経の髄鞘はシュワン細胞が形成する。	脳脊髄膜は硬膜、クモ膜、軟膜の三層の膜からなる。	脊髄神経節は前根に属する。	脊髄神経はすべて混合神経である。	
5	28	髄鞘を形成する細胞はどれか。	星状膠細胞	プルキンエ細胞	シュワン細胞	線維芽細胞	
7	15	神経組織の構成に関与しない細胞はどれか。	ニューロン	グリア細胞	シュワン細胞	クッペル星細胞	
10	15	末梢神経の髄鞘形成に関与するのはどれか。	外套細胞	神経細胞	神経膠細胞	シュワン細胞	
13	16	血液脳関門の形成に関与するのはどれか。	上衣細胞	希突起膠細胞	星状膠細胞	小膠細胞	
21	15	神経膠細胞で中枢神経の髄鞘形成に関与するのはどれか。	上衣細胞	小膠細胞	星状膠細胞	希突起膠細胞	

2021年度 はき国家試験(神経/伝導路) 解答

回数	問題番号	問題文	選択枝1	選択枝2	選択枝3	選択枝4	答
2	28	錐体路に関係しているのはどれか。	大脳脚	脳梁	レンズ核	脊髄後索	
7	31	感覚伝導路と中継核との組合せで誤っているのはどれか。	視覚伝導路——外側膝状体	味覚伝導路——孤束核	平衡覚伝導路——蝸牛神経核	深部知覚伝導路——後索核	
10	30	示指背側面からの痛覚伝導路で誤っている部位はどれか。	尺骨神経	頸髄後角	視床	内包	
12	31	求心性伝導路に含まれないのはどれか。	脊髄網様体路	外側脊髄視床路	皮質延髄路	後索路	
13	29	感覚性伝導路と中継核との組合せで誤っているのはどれか。	視覚——内側膝状体	平衡覚——前庭神経核	味覚——孤束核	体性感覚——視床	
15	29	感覚の伝導路を構成するのはどれか。	大脳脚	中小脳脚	内側毛帯	延髄錐体	
17	30	感覚伝導路と中継核との組合せで正しいのはどれか。	聴覚伝導路——内側膝状体	視覚伝導路——下丘	味覚伝導路——赤核	平衡覚伝導路——蝸牛神経核	
20	30	感覚と伝導路との組合せで正しいのはどれか。	視覚——内側毛帯	触圧覚——外側毛帯	聴覚——下丘	味覚——唾液覚	

2021年度 はき国家試験(神経/概論) 解答

		問題文	選択枝1	選択枝2	選択枝3	選択枝4	答
1	30	誤っているのはどれか。	末梢有髄神経の髄鞘はシュワン細胞が形成する。	脳脊髄膜は硬膜、クモ膜、軟膜の三層の膜からなる。	脊髄神経節は前根に属する。	脊髄神経はすべて混合神経である。	3
5	28	髄鞘を形成する細胞はどれか。	星状膠細胞	プルキンエ細胞	シュワン細胞	線維芽細胞	3
7	15	神経組織の構成に関与しない細胞はどれか。	ニューロン	グリア細胞	シュワン細胞	クッペル星細胞	4
10	15	末梢神経の髄鞘形成に関与するのはどれか。	外套細胞	神経細胞	神経膠細胞	シュワン細胞	4
13	16	血液脳関門の形成に関与するのはどれか。	上衣細胞	希突起膠細胞	星状膠細胞	小膠細胞	3
21	15	神経膠細胞で中枢神経の髄鞘形成に関与するのはどれか。	上衣細胞	小膠細胞	星状膠細胞	希突起膠細胞	4

2021年度 はき国家試験(神経/伝導路) 解答

回数	問題番号	問題文	選択枝1	選択枝2	選択枝3	選択枝4	答
2	28	錐体路に関係しているのはどれか。	大脳脚	脳梁	レンズ核	脊髄後索	1
7	31	感覚伝導路と中継核との組合せで誤っているのはどれか。	視覚伝導路——外側膝状体	味覚伝導路——孤束核	平衡覚伝導路——蝸牛神経核	深部知覚伝導路——後索核	3
10	30	示指背側面からの痛覚伝導路で誤っている部位はどれか。	尺骨神経	頸髄後角	視床	内包	1
12	31	求心性伝導路に含まれないのはどれか。	脊髄網様体路	外側脊髄視床路	皮質延髄路	後索路	3
13	29	感覚性伝導路と中継核との組合せで誤っているのはどれか。	視覚——内側膝状体	平衡覚——前庭神経核	味覚——孤束核	体性感覚——視床	1
15	29	感覚の伝導路を構成するのはどれか。	大脳脚	中小脳脚	内側毛帯	延髄錐体	3
17	30	感覚伝導路と中継核との組合せで正しいのはどれか。	聴覚伝導路——内側膝状体	視覚伝導路——下丘	味覚伝導路——赤核	平衡覚伝導路——蝸牛神経核	1
20	30	感覚と伝導路との組合せで正しいのはどれか。	視覚——内側毛帯	触圧覚——外側毛帯	聴覚——下丘	味覚——唾液覚	3

2021年度 はき国家試験(神経/脳神経)

回数	問題番号	問題文	選択枝1	選択枝2	選択枝3	選択枝4	答
4	28	脳神経と通路との組合せで誤っているのはどれか。	視神経——視神経管	動眼神経——上眼窩裂	滑車神経——卵円孔	上顎神経——正円孔	
6	29	顔面神経の分布部位でないのはどれか。	表情筋	舌粘膜	涙腺	角膜	
10	31	瞳孔括約筋を支配する脳神経はどれか。	視神経	動眼神経	滑車神経	外転神経	
15	27	脳神経について誤っている記述はどれか。	咽頭は迷走神経に支配されている	鼓索神経は顔面神経の枝である	舌神経は下顎神経の枝である	側頭筋は上顎神経に支配される	
17	25	脳神経とその分布域との組合せで正しいのはどれか。	動眼神経——外側直筋	眼神経——網膜	鼓索神経——舌	迷走神経——耳下腺	
18	27	脳神経において正円孔を通るのはどれか。	視神経	眼神経	上顎神経	外転神経	
18	28	頭部において迷走神経が分布するのはどれか。	耳下腺	外耳道	鼓室	鼓膜張筋	
20	29	脳神経と副交感神経節との組合せで正しいのはどれか。	動眼神経——毛様体神経節	顔面神経——耳神経節	舌咽神経——翼口蓋神経節	迷走神経——上頸神経節	
22	27	舌咽神経と関連するのはどれか。	毛様体神経節	翼口蓋神経節	顎下神経節	耳神経節	
26	25	脳神経と機能の組合せで正しいのはどれか。	動眼神経——角膜の痛覚	下顎神経——舌の痛覚	顔面神経——顔面の触覚	舌咽神経——舌の運動	
29	23	脳神経で瞳孔を縮小させるのはどれか。	①視神経	②動眼神経	③滑車神経	④外転神経	

2021年度 はき国家試験(神経/脊髄神経)

回数	問題番号	問題文	選択枝1	選択枝2	選択枝3	選択枝4	答
10	30	示指背面からの痛覚伝導路で誤っている部位はどれか。	尺骨神経	頸髄後角	視床	内包	
11	29	腰神経叢の分枝でないのはどれか。	大腿神経	陰部大腿神経	閉鎖神経	下殿神経	
11	31	デルマトームについて誤っている組合せはどれか。	頸部——第3頸神経	乳房部——第4胸神経	臍部——第1腰神経	後大腿部——第2仙骨神経	
12	29	上腕動脈に沿って肘窩まで走行する神経はどれか。	筋皮神経	尺骨神経	正中神経	橈骨神経	
14	28	仙骨神経叢から出るのはどれか。	腸骨下腹神経	閉鎖神経	陰部神経	大腿神経	
14	30	神経叢と分枝する神経との組合せで誤っているのはどれか。	頸神経叢——大後頭神経	腕神経叢——内側前腕皮神経	腰神経叢——外側大腿皮神経	仙骨神経叢——後大腿皮神経	
16	27	下肢の神経において枝が足背に分布しないのはどれか。	閉鎖神経	大腿神経	脛骨神経	総腓骨神経	
16	29	脊髄神経について正しい記述はどれか。	全部で25対ある。	脊髄神経節は前根に存在する。	第5頸神経は第4頸椎の下から出る。	腰神経には副交感神経線維が含まれる。	
17	29	上肢の皮膚領域と分布する神経との組合せで正しいのはどれか。	上腕の後面——橈骨神経	前腕の外側半——尺骨神経	前腕の後面——正中神経	小指球——筋皮神経	
18	25	橈骨神経について正しいのはどれか。	腕神経叢の外側神経束に由来する。	内側腋窩隙を通過する。	回外筋を貫く。	手掌橈側半の感覚を支配する。	
18	26	皮神経で大腿神経の枝はどれか。	陰部大腿神経	外側大腿皮神経	腓腹神経	伏在神経	
19	26	腕神経叢の後神経束から分かれるのはどれか。	横隔神経	長胸神経	胸筋神経	胸背神経	
20	28	脊髄神経の後枝に由来するのはどれか。	大後頭神経	肋間神経	橈骨神経	下殿神経	
21	27	腕神経叢の後神経束から分枝するのはどれか。	腋窩神経	筋皮神経	長胸神経	内側上腕皮神経	
21	29	脊髄神経とその数の組み合わせで正しいのはどれか。	頸神経——7対	胸神経——11対	腰神経——5対	仙骨神経——6対	
22	26	脛骨神経について正しいのはどれか。	腰神経叢の枝である。	梨状筋上孔を通る。	大腿二頭筋短頭を支配する。	膝窩中央を通る。	

2021年度 はき国家試験(神経/自律神経)

回数	問題番号	問題文	選択枝1	選択枝2	選択枝3	選択枝4	答
1	32	自律神経系の特徴について誤っているのはどれか。	中枢から目的の器官までの間に一度は瞳孔括約筋	交感神経幹は椎体の前外側面に沿って位	脳神経に含まれる自律神経は交感神経でオッド括約筋	仙髄に節前ニューロンの細胞体があるの外肛門括約筋	
4	30	運動神経で支配される括約筋はどれか。	瞳孔括約筋	幽門括約筋	外転神経	顔面神経	
12	30	毛様体筋を支配するのはどれか。	動眼神経	滑車神経	外転神経	顔面神経	
17	28	自律神経系について誤っている記述はどれか。	自律神経の中枢は視床下部にある。	鼓索神経には交感神経線維が含まれる。	交感神経の節前ニューロンは胸髄から上部腰髄にかけて	骨盤内臓神経は副交感神経である。	
21	28	神経叢で副交感神経線維を含むのはどれか。	頸神経叢	腕神経叢	腰神経叢	仙骨神経叢	

2021年度 はき国家試験(人体の構成/胚葉) 解答

回数	問題 番号	問題文	選択枝1	選択枝2	選択枝3	選択枝4	答
1	15	内胚葉から分化するのはどれか。	表皮	骨格筋	小腸上皮	骨組織	3
2	15	中胚葉から分化する細胞はどれか。	神経細胞	肺胞上皮細胞	赤血球	視細胞	3
3	15	骨格筋細胞の形成の特徴について誤っている記述はどれか。	長さは数cmに達する。	紡錘形を呈する。	横紋構造を有する。	多数の核を有する。	2
4	15	人の染色体について正しい記述はどれか。	常染色体の数は46個である	性染色体の数は2個である	精子は4個の染色体を持つ	精子はX染色体を2個持つ	2
8	15	細胞について誤っている組合せはどれか。	核——ミトコンドリア	細胞質——細胞小器官	卵子——X染色体	生殖細胞——減数分裂	1
9	27	外胚葉由来の上皮組織を有するのはどれか。	網膜	胸膜	気管	卵管	1
11	15	外胚葉から分化するのはどれか。	神経組織	筋組織	上皮組織	結合組織	1
11	16	有糸分裂で各一の染色体から分かれた2個の娘染色体が両極に移動する時期はどれか。	前期	中期	後期	終期	3
11	33	毛細血管が分布しないのはどれか。	表皮	真皮	皮下組織	筋膜	1
12	32	皮膚について誤っている記述はどれか。	メルケル細胞は表皮の中にある。	メラノサイトは表皮基底層にある。	立毛筋は副交感神経の支配を受ける。	爪母基は表皮の一部である。	3
13	15	最も伸縮性の高い上皮はどれか。	単層扁平上皮	重層扁平上皮	単層円柱上皮	移行上皮	4
15	30	皮膚の各部分について誤っている記述はどれか。	表皮は結合組織に富む	真皮は膠原線維に富む	皮下組織は脂肪組織に富む	毛は角質に富む	1
16	15	発生学的に正しい組合せはどれか。	真皮——外胚葉	網膜——外胚葉	涙腺——内胚葉	肝細胞——中胚葉	2
16	16	細胞の有糸分裂において、染色体が赤道面に配列するのはいつか。	前期	中期	後期	終期	2
17	15	内胚葉から分化するのはどれか。	小腸上皮	赤血球	表皮	平滑筋	1
18	15	結合組織の細胞について正しい記述はどれか。	形質細胞はリンパ球から分化した細胞である。	大食細胞の細胞質には大量のリソソームが含まれる。	脂肪細胞の細胞質はコレステロールで占められる。	肥満細胞の細胞質は大量の中性脂肪で占められる。	2
19	15	体表構造について中胚葉に由来するのはどれか。	表皮	真皮	毛	爪	2
21	30	皮膚について正しい記述はどれか。	立毛筋は交感神経が支配する。	ルフィニ小体は痛覚に関与する。	メラノサイトは角質層に存在する。	アポクリン汗腺は全身の皮膚に分布する	1
22	16	発生について正しいのはどれか。	受精は子宮内で起こる。	着床は胚盤胞の段階で起こる。	受精後4週目以降を胎児と呼ぶ。	胎児の臍動脈と母胎の子宮動脈はつながっている。	2
26	16	人体の発生について正しいのはどれか。	受精は子宮内で起こる。	透明帯は受精直後に消失する。	羊膜は胚盤の外胚葉と連続する。	母体と胎児の血液は胎盤で混ざり合う。	3
27	16	血液中の白血球で最も数が多いのはどれか。	好中球	好酸球	リンパ球	単球	1
27	26	皮膚について正しいのはどれか。	表皮は多列円柱上皮でできている。	真皮は中胚葉に由来する。	毛幹は皮膚内部に埋まっている。	エクリン腺は足底にない。	2
28	16	発生について正しいのはどれか。	精子と卵子は腔内で受精する。	着床は桑実胚の段階で起こる。	真皮は中胚葉から分化する。	胎盤では母体と胎児の血液が混ざり合う。	3

2021年度 はき国家試験(神経/中枢神経系) 解答

回数	問題番号	問題文	選択枝1	選択枝2	選択枝3	選択枝4	答
1	31	誤っている組合せはどれか。	錐体路——内包	嗅球——大脳辺縁系	脊髓視床路——後索核	視索——外側膝状体	3
2	27	大脳について正しい記述はどれか。	嗅球は大脳辺縁系の一部をなす。	尾状核は知覚核の一つである。	視床は白質である。	中心溝は頭頂葉と後頭葉とを分ける。	1
3	28	脳室系について誤っている記述はどれか。	側脳室は大脳半球の深部にある。	脈絡叢は脳脊髄液を分泌する。	第3脳室はクモ膜下腔と交通する。	脳脊髄液はクモ膜顆粒から吸収される。	3
4	29	脳室系に含まれないのはどれか。	中心管	室間孔	中脳水道	クモ膜下腔	4
5	29	室間孔はどこにあるか。	側脳室と第3脳室との間	第3脳室と中脳水道との間	中脳水道と第4脳室との間	第3脳室と第4脳室との間	1
7	29	左右の大脳半球を結ぶ線維はどれか。	投射線維	弓状線維	交連線維	連合線維	3
8	28	脳の部位と神経核との組合せで正しいのはどれか。	大脳半球——黒質	間脳——赤核	中脳——扁桃核	小脳——歯状核	4
8	29	脳室系について正しい記述はどれか。	側脳室は視床の間にある。	第3脳室は中脳にある。	脳脊髄液は脈絡叢で産生される。	脳室は硬膜下腔に通じる。	3
9	17	大脳内にみられないのはどれか。	連合線維	交連線維	投射線維	節後線維	4
9	19	中脳にみられるのはどれか。	視床	被蓋	脳弓	脳梁	2
9	20	脳について誤っている記述はどれか。	大脳は2つの半球に分かれる。	間脳には視床下部がある。	脳室は脊髓中心管とつながる。	小脳は脳幹に属する。	4
10	30	脳幹に属さないのはどれか。	中脳	小脳	橋	延髄	2
11	29	交連線維はどれか。	大脳脚	脳梁	視放線	内包	2
11	31	中脳から出ている脳神経はどれか。	動眼神経	顔面神経	内耳神経	三叉神経	1
12	29	脳室系について誤っている記述はどれか。	室間孔は第3脳室と第4脳室との間にある。	側脳室は大脳半球内にある。	第3脳室は間脳の中にある。	第4脳室はクモ膜下腔に通じている。	1
14	28	錐体路を構成しないのはどれか。	中心前回	内包	大脳脚	脊髓後索	4
14	30	胸髄で交感神経節前ニューロンの細胞体が存在する部位はどれか。	前角	側角	後角	白質	2
16	27	神経と神経節との組合せで誤っているのはどれか。	上顎神経——翼口蓋神経節	動眼神経——毛様体神経節	顔面神経——膝神経節	内耳神経——耳神経節	4
16	29	橋に存在する核はどれか。	動眼神経核	滑車神経核	外転神経核	舌下神経核	3
17	29	ヒトの脳で最も表面積が大きいのはどれか。	側頭葉	前頭葉	頭頂葉	後頭葉	2
18	25	中枢神経系について正しい記述はどれか。	神経線維の集まっているところを白質という。	神経膠細胞の数は神経細胞とほぼ等しい。	星状膠細胞は血球に由来する。	シュワン細胞が髄鞘形成にあたる。	1
18	26	小脳について正しい記述はどれか。	小脳は間脳の背面にある。	小脳皮質は白質である。	小脳核は髄質にある。	下小脳脚は中脳と連絡する。	3
19	26	中枢神経の部位と機能との組合せで正しいのはどれか。	視床——内分泌機能の調節	中脳——体温調節の中核	小脳——平衡機能の調節	延髄——情動行動の中核	3
20	28	脳幹について正しい記述はどれか。	橋は脳幹に含まれる。	オリブ核は錐体路に参与する。	延髄には四丘体がある。	中脳には孤束核がある。	1
21	27	小脳にみられるのはどれか。	オリブ	黒質	赤核	歯状核	4
21	29	側頭葉にみられるのはどれか。	運動野	視覚野	体性感覚野	聴覚野	4
22	26	内包が通るのはどれか。	尾状核とレンズ核の間	淡蒼球と被蓋の間	被蓋と前障の間	前障と島の間	1
23	24	硬膜について正しいのはどれか。	硬膜は2葉からなる。	小脳鎌は大脳と小脳の境となる。	硬膜静脈洞は硬膜の内側に形成される。	硬膜外腔は脳脊髄液により満たされる。	1
24	26	錐体路が通過するのはどれか。	脳梁	内包	橋被蓋	後索	2
26	23	脳室について正しいのはどれか。	室間孔は左右の側脳室をつなぐ。	第3脳室は左右の間脳の間にある。	中脳水道には脈絡叢がある。	第4脳室は硬膜下腔に開口する。	2
28	24	成人の脊髓円錐の高さはどれか。	第11胸椎	第2腰椎	第4腰椎	仙骨	2
29	22	脳の部位と存在するものとの組合せで正しいのはどれか。	①大脳頭頂葉——運動野	②間脳——被蓋	③中脳——内側膝状体	④小脳——虫部	4

2021年度 はき国家試験(神経/脳神経)解答

回数	問題番号	問題文	選択枝1	選択枝2	選択枝3	選択枝4	答
4	28	脳神経と通路との組合せで誤っているのはどれか。	視神経——視神経管	動眼神経——上眼窩裂	滑車神経——卵円孔	上顎神経——正円孔	3
6	29	顔面神経の分布部位でないのはどれか。	表情筋	舌粘膜	涙腺	角膜	4
10	31	瞳孔括約筋を支配する脳神経はどれか。	視神経	動眼神経	滑車神経	外転神経	2
15	27	脳神経について誤っている記述はどれか。	咽頭は迷走神経に支配されている	鼓索神経は顔面神経の枝である	舌神経は下顎神経の枝である	側頭筋は上顎神経に支配される	4
17	25	脳神経とその分布域との組合せで正しいのはどれか。	動眼神経——外側直筋	眼神経——網膜	鼓索神経——舌	迷走神経——耳下腺	3
18	27	脳神経において正円孔を通るのはどれか。	視神経	眼神経	上顎神経	外転神経	3
18	28	頭部において迷走神経が分布するのはどれか。	耳下腺	外耳道	鼓室	鼓膜張筋	2
20	29	脳神経と副交感神経節との組合せで正しいのはどれか。	動眼神経——毛様体神経節	顔面神経——耳神経節	舌咽神経——翼口蓋神経節	迷走神経——上頸神経節	1
22	27	舌咽神経と関連するのはどれか。	毛様体神経節	翼口蓋神経節	顎下神経節	耳神経節	4
26	25	脳神経と機能の組合せで正しいのはどれか。	動眼神経——角膜の痛覚	下顎神経——舌の痛覚	顔面神経——顔面の触覚	舌咽神経——舌の運動	2
29	23	脳神経で瞳孔を縮小させるのはどれか。	①視神経	②動眼神経	③滑車神経	④外転神経	2

2021年度 はき国家試験(神経/脊髄神経)解答

回数	問題番号	問題文	選択枝1	選択枝2	選択枝3	選択枝4	答
10	30	示指背側面からの痛覚伝導路で誤っている部位はどれか。	尺骨神経	頸髄後角	視床	内包	1
11	29	腰神経叢の分枝でないのはどれか。	大腿神経	陰部大腿神経	閉鎖神経	下殿神経	4
11	31	デルマトームについて誤って組合せはどれか。	頸部——第3頸神経	乳房部——第4胸神経	臍部——第1腰神経	後大腿部——第2仙骨神経	3
12	29	上腕動脈に沿って肘窩まで走行する神経はどれか。	筋皮神経	尺骨神経	正中神経	橈骨神経	3
14	28	仙骨神経叢から出るのはどれか。	腸骨下腹神経	閉鎖神経	陰部神経	大腿神経	3
14	30	神経叢と分枝する神経との組合せで誤っているのはどれか。	頸神経叢——大後頭神経	腕神経叢——内側前腕皮神経	腰神経叢——外側大腿皮神経	仙骨神経叢——後大腿皮神経	1
16	27	下肢の神経において枝が足背に分布しないのはどれか。	閉鎖神経	大腿神経	脛骨神経	総腓骨神経	1
16	29	脊髄神経について正しい記述はどれか。	全部で25対ある。	脊髄神経節は前根に存在する。	第5頸神経は第4頸椎の下から出る。	腰神経には副交感神経線維が含まれる。	3
17	29	上肢の皮膚領域と分布する神経との組合せで正しいのはどれか。	上腕の後面——橈骨神経	前腕の外側半——尺骨神経	前腕の後面——正中神経	小指球——筋皮神経	1
18	25	橈骨神経について正しいのはどれか。	腕神経叢の外側神経束に由来する。	内側腋窩隙を通過する。	回外筋を貫く。	手掌橈側半の感覚を支配する。	3
18	26	皮神経で大腿神経の枝はどれか。	陰部大腿神経	外側大腿皮神経	腓腹神経	伏在神経	4
19	26	腕神経叢の後神経束から分かれるのはどれか。	横隔神経	長胸神経	胸筋神経	胸背神経	4
20	28	脊髄神経の後枝に由来するのはどれか。	大後頭神経	肋間神経	橈骨神経	下殿神経	1
21	27	腕神経叢の後神経束から分枝するのはどれか。	腋窩神経	筋皮神経	長胸神経	内側上腕皮神経	1
21	29	脊髄神経とその数の組み合わせで正しいのはどれか。	頸神経——7対	胸神経——11対	腰神経——5対	仙骨神経——6対	3
22	26	脛骨神経について正しいのはどれか。	腰神経叢の枝である。	梨状筋上孔を通る。	大腿二頭筋短頭を支配する。	膝窩中央を通る。	4

2021年度 はき国家試験(神経/自律神経) 解答

回数	問題番号	問題文	選択枝1	選択枝2	選択枝3	選択枝4	答
1	32	自律神経系の特徴について誤っているのはどれか。	中枢から目的の器官までの間に一度はニューロンを交代す	交感神経幹は椎体の前外側面に沿って位置する。	脳神経に含まれる自律神経は交感神経である。	仙髄に節前ニューロンの細胞体があるのは副交感神経である。	3
4	30	運動神経で支配される括約筋はどれか。	瞳孔括約筋	幽門括約筋	オッディ括約筋	外肛門括約筋	4
12	30	毛様体筋を支配するのはどれか。	動眼神経	滑車神経	外転神経	顔面神経	1
17	28	自律神経系について誤っている記述はどれか。	自律神経の中枢は視床下部にある。	鼓索神経には交感神経線維が含まれる。	交感神経の節前ニューロンは胸髄から上部腰髄にかけて	骨盤内臓神経は副交感神経である。	2
21	28	神経叢で副交感神経線維を含むのはどれか。	頸神経叢	腕神経叢	腰神経叢	仙骨神経叢	4